

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

### 【4 集会場又は公会堂】

建築物の名称		建築物の位置※1	建築物の用途※2	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3, 4				安全性の評価※4, 5 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
学士会館	旧館	千代田区神田錦町3-28	集会場又は公会堂	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.50	Ⅲ			耐震改修 2019年9月完了
	新館											5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	

### 【6 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

建築物の名称		建築物の位置※1	建築物の用途※2	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3, 4				安全性の評価※4, 5 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
三省堂書店 本社ビル		千代田区神田神保町1-1	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.05	$C_{TU} \cdot S_D$	0.29	Ⅲ			耐震改修 2013年11月完了

## 【7 ホテル又は旅館】

建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途※2	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3, 4				安全性の評価※4, 5 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
						$I_S/I_{S0}$		$C_{TU}, S_D$			内容	実施時期	
お茶の水ホテルジュラク	千代田区神田淡路町2-9-2	ホテル又は旅館	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_S/I_{S0}$	1.05	$C_{TU}, S_D$	0.26	Ⅲ			
ダイヤモンドホテル	A棟	千代田区麹町1-10-3	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_S/I_{S0}$	1.01	$C_{TU}, S_D$	0.29	Ⅲ			耐震改修 2016年4月完了
	B棟												5-6

## 【9 博物館、美術館又は図書館】

建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途※2	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3, 4				安全性の評価※4, 5 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
						$I_S/I_{S0}$		$C_T, S_D$			内容	実施時期	
日比谷図書文化館	千代田区日比谷公園1-4	博物館、美術館又は図書館	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.00	$C_T, S_D$	0.63	Ⅲ			耐震改修 2002年2月完了

【17 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園】

建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途※2	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3, 4				安全性の評価※4, 5 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
										内容	実施時期	
千代田区立番町小学校	千代田区六番町8	幼稚園、小学校等 又は幼保連携型認定こども園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.01	$C_{TU}, S_D$	0.79	Ⅲ			耐震改修 2008年9月完了 $I_{S0}=0.75$
旧九段中学校	千代田区富士見1-1-6	幼稚園、小学校等 又は幼保連携型認定こども園	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.14	$C_T, S_D$	0.44	Ⅲ			耐震改修 1997年9月完了 $I_{S0}=0.75$
			5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.18	$C_T, S_D$	0.89	Ⅲ			耐震改修 1997年9月完了 $I_{S0}=0.75$
千代田区立神田一橋中学校	千代田区一ツ橋2-6-14	幼稚園、小学校等 又は幼保連携型認定こども園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.04	$C_{TU}, S_D$	0.62	Ⅲ			耐震改修 2014年8月完了 $I_{S0}=0.75$

- ※1 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。
- ※2 建築物の用途については、要緊急安全確認大規模建築物の要件（建築物の耐震改修の促進に関する法律施行令附則第2条）に定める用途（同施行令第8条第1項第1号から第19号）に該当する主な用途を記載している。
- ※3 地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値（ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。）を記載している。
- ※4 建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。
- ※5 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成31年1月1日国住指第3209号別表に当てはめたものである。
  - I. 地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - II. 地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - III. 地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震  
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。
- ※6 耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。
- ※7 所有者が耐震改修実施済みであることの公表を希望する場合、備考欄に記載している。